

日々 往来

福永 憲高



鳥取県は「緊急時に備えた資金を確保している人」と「期日に遅れずに支払いをする人」の割合がそれぞれ47都道府県で最下位。金融広報中央委員会の「金融リテラシー調査2019年」でこんな結果が出た。

このほか、鳥取県は「金融経済情報を月に1回も見ない人」の割合3位、「老後の生活費について資金計画を立てている

人生に必要なもの。それは勇気と想像力、そして少しのお金

人」は同43位、「お金について長期計画を立て、達成するよう努力している人」は同46位となっており、「金融トラブルの経験者の割合」は4位と高い。

一方、学校や家庭で「金融教育を受けた人」の割合41位、「学校で金融教育を行うべきだと思

っている人」は同39位と低い。

アンケートの結果だけで「鳥取県の人」と断定的にはいえませんが、意外な結果だ。

調査では、金融に詳しい人は金融教育を受けた人が多く、情報

を頻繁に見ており、家計管理が

しつかりし、金融トラブルに

遭うことが少ないという結果に

なっている。四六時中、金融の

事はかり考えている生活は味気

ないとは思いますが、まったく関

心がないのも問題だろう。金融

と

いつと難しくいつとつきにくく感

（日本銀行鳥取事務所長）